学校番号	328

令和８年度　国語科

教科	国語科	科目	論理国語	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「論理国語」（大修館）						
副教材等	「LT 現代文 2」（浜島書店） 「シグマベスト　現代文単語ノート　改訂版」（文英堂） 「五訂版　漢字検定対応　常用漢字クリア」（尚文出版） 「新訂　国語図説　六訂版」（啓隆社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・2 年生では 1 年次よりもより深い主題の評論文を扱います。「読む」「書く」力を身につけるにとどまらず、ものの見方や考え方を深めることができるよう積極的に学習に取り組みましょう。
・文章の読解だけでなく、文章記述や班活動・発表など生徒主体の活動も授業に取り入れます。能動的に取り組むようにしましょう。
・事前に本文に目を通しわからない漢字・語句について調べておく、学習を振り返り本文の内容について理解を深めておくなど、まずは簡単なことからでも予習・復習は必ず行いましょう。自学自習の習慣を身につけることが学力を伸ばす一番の近道です。
・提出物の期限は守りましょう。定期考査は学習計画を立てて臨んでください。

2　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ，言語活動を通して，国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することをめざす。
(1) 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。
(2) 論理的，批判的に考える力を伸ばすとともに，創造的に考える力を養い，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
(3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め，言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実社会で必要とされる国語の知識や技能を身につけているとともに、我が国の言葉について理解を深めている。また読解を通じて社会に溢れる様々なものの見方・考え方について理解を深めている。	論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしている。また、読書に親しみ自己を向上し、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深めようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	筆者が定義することを的確に押さえ、主張をとらえる。 ［教材］ 「世界を広げる『批評』の言葉」	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握している。 c：学習課題に沿って、本文中の語句の定義を押さえ、粘り強く筆者の主張を読み取ろうとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート ノート 振り返りシート
	比喩的な表現に注意しつつ、論の展開をとらえる。 ［教材］ 「ミロのヴィーナス」	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。言葉の意味内容をあらためて考え、認識や思考と言葉との関係を理解している。 b[読]：文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握している。 c：学習課題に沿って、本文中の比喩表現に注意しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート ノート
	的確に伝わるように具体的に書いたり抽象的に書いたりする。 ［教材］ 「具体的／抽象的に書く」	a：文や文章の効果的な組立て方や接続のしかたについて理解を深めている。 b[書]：個々の文の表現のしかたや段落の構造を吟味するなど、文章全体の論理の明晰さを確かめ、自分の主張が的確に伝わる文章になるよう工夫している。 c：積極的に単元の学習を生かしながら、具体と抽象を意識して、説明文を書こうとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート ノート 発表活動
2学期	論理の展開を的確に押さえ、筆者の主張をとらえる。 ［教材］ 「自己をモデル化する知能」	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。言葉の意味内容をあらためて考え、認識や思考と言葉との関係を理解している。 b[読]：主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。 c：学習課題に沿って、論理の展開に注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート ノート 振り返りシート
	敬語についての筆者の主張と論理の展開を的確につかむ。 ［教材］ 「敬語への自覚、他者への自覚」	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。言葉の意味内容をあらためて考え、認識や思考と言葉との関係を理解している。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート ノート

		b[読]:関連する文章や資料を基に、書き手の立場や目的を考えながら、内容の解釈を深めている。人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結びつけて、新たな観点から自分の考えを深めている。 c:学習課題に沿って、敬語のもつ働きに注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。			振り返りシート
	論の展開のしかたや、具体的なエピソードの意図を理解する。 ［教材］ 「社会的実在としての言語・法・貨幣」	a:論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。言葉の意味内容をあらためて考え、認識や思考と言葉との関係を理解している。 b[読]:文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握している。 c:学習課題に沿って、具体的なエピソードに注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート ノート 振り返りシート
	主張と根拠をとらえ、的確に要約する。 ［教材］ 「立場を明確にして書く」	a:文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開のしかたについて理解を深めている。[(1)エ]・主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。 b[書]:立場の異なる読み手を説得するために、批判的に読まれることを想定して、効果的な文章の構成や論理の展開を工夫している。多面的・多角的な視点から自分の考えを見直したり、根拠や論拠の吟味を重ねたりして、主張を明確にしている。 c:学習の見通しをもって、自己の立場を明確にしつつ、積極的に意見を書こうとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振り返りシート 発表活動
3学期	学説を引きながら論述する文章を読み、主張をとらえる。 ［教材］ 「分かち合う社会」	a:論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。言葉の意味内容をあらためて考え、認識や思考と言葉との関係を理解している。 b[読]:主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結びつけて、新たな観点から自分の考えを深めている。 c:学習課題に沿って、学説の引用に注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート ノート 振り返りシート
	具体例や対比に着目し、論の進め方を理解する。 ［教材］ 「グローバリゼーションと文化」	a:論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]:、関連する文章や資料を基に、書き手の立場や目的を考えながら、内容の解釈を深めている。設定した題材に関連する複数の文章や資料を基に、必要な情報を	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート ノート 振り返りシート

		関係付けて自分の考えを広げたり深めたりしている。 c:学習課題に沿って、具体例や対比に着目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。			
	主張と根拠の関係や叙述の適切さなどを吟味する。 ［教材］ 「意見を交流する」	a:文や文章の効果的な組立て方や接続のしかたについて理解を深めている。文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開のしかたについて理解を深めている。 b[書]:、個々の文の表現のしかたや段落の構造を吟味するなど、文章全体の論理の明晰さを確かめ、自分の主張が的確に伝わる文章になるよう工夫している。文章の構成や展開、表現のしかたなどについて、自分の主張が的確に伝わるように書かれているかなどを吟味して、文章全体を整えたり、読み手からの助言などをふまえて、自分の文章の特長や課題をとらえ直したりしている。 c:学習の見通しをもって、意見交換のポイントを意識しつつ、積極的に他者と意見交換をしようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 発表活動

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

~~・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間~~

・書くこと　…　（　２８　）時間

・読むこと　…　（　４２　）時間